

神奈川ウォーキング参加 H24-21

世界遺産を逃した鎌倉をみんなで確かめに・・・

日時：平成25年7月3日(水) 集合北鎌倉駅(円覚寺山門前) 10:00

コース：円覚寺山門前→六国見山→建長寺半僧坊→散在が池森林公園→大長寺→大船駅

参加者：大平L・平嶋SL・中村SL・勅使河原・小野里・関根・宇塚・小島・佐藤秀・福土・落合・小形・伊藤眞 合計13名

<写真の日付時間が約2時間早くなっていました>

北鎌倉地図



①円覚寺山門前大平Lから「ストレッチは各自待ち合わせ時間を利用してやって下さい。」コース説明「最後大長寺に行く道は分岐点が数か所あり、下見をした平嶋SL・中村SLさんの協力を得て行きますが、もし間違えたらお許し下さい・・・」



最初は登りの石段や坂道が有りましたが、途中岩壁・古木・笹藪・里山畑道を通ります。



②六国見山 147、3m h鎌倉で2番目に高い山



曇りで富士山は見えませんでした



山百合が綺麗に咲き歓迎してくれました





六国見山、見晴台で集合写真
 半僧坊にはハイキングコースから少し下り往復する必要がある



③半僧坊：静岡県浜松市にある「方広寺」が本元。1890年創建。
 ↓眼下に建長寺が見える



鎌倉建長寺半僧坊縁起

建長寺半僧坊は今から五代前の住職 青貫道 老師がある夜 お坊さんのような 又俗人とも思える白髪の老人と山中で会い 「私を関東のいずれかの清浄な所に招いて下さるなら、その所いよいよ栄え ありがたい事がたえる事が無い」と告げ 姿を消してしまった霊夢を見られました。

その姿こそ半僧坊の真姿で建長寺の鎮守に相応しいと早速住職自ら 静岡県奥山方広寺に出むき御分身を願われ 明治23年5月 建長寺の内で最も景色の良い勝上殿に安置され直ちに勝上教会を作りお堂創建の許可を得て 折柄の好景気により 莫大な建築資金も信者の浄財で集まり 立ちどころに創建されました。

当時 信者分布は一部二十数県 講社数百十余社 信者数五万余人を数える盛況でありました。

ここ半僧坊は霊験あらたか度 家内安全 商運隆昌 厄災消除 安産守護 大漁祈願 交通安全 合格祈願等々の御利益はまことに多大なものがあります。

大本山 建長寺
 鎌倉 半僧坊



↓富士見台：今日は曇りで富士山は見えない。代わりに看板の写真をどうぞ



天狗像と奥の院



【昼食】 11:30~12:05



↓半僧坊前で集合写真



2013.07.03 in 半僧坊

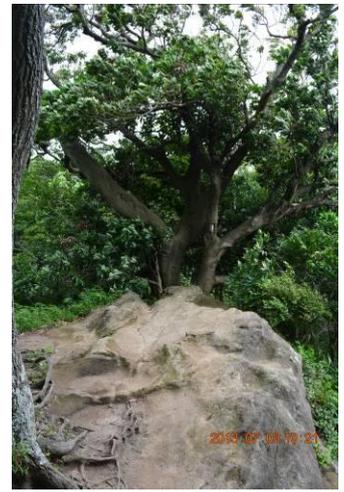
再び天園ハイキングコースに戻り、散在が池森林公園へ向かう。



建長寺：【巨福山建長興国寺】鎌倉五山第一位。臨済宗建長寺派の大本山。鎌倉幕府代五代執権北条時頼（1227～1263）が建立した我が国最初の禅寺。開山は蘭溪道隆



④鎌倉十王岩見晴台



十王岩から鎌倉市街地と相模湾を見る。↓

↓苔の綺麗な層状岩と木の根の道を行く



↓庭園が綺麗な住宅街の中を通り「散在が池森林公園」
 に向かう。途中分かれ道が有り5人と8人に分れ。



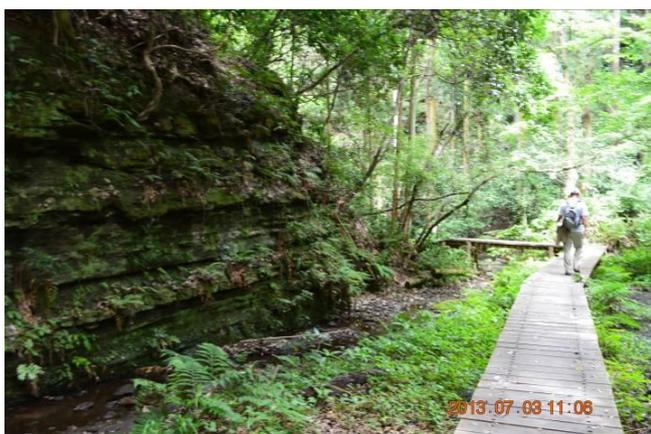
⑤散在が池森林公園



散在が池：鎌倉湖とも云われます。1850～1859年、この地は裏今泉と称し、全て今泉称名寺の持ち山で、江戸時代住職が大船・岩瀬・今泉の部落に無償で分与していた為、この山を「散在の山」と呼ぶようになった様です。小菅谷の代官梅澤与次右エ門が岩瀬・今泉・の部落有志を集めて灌漑用水池(長さ70m幅5, 5m)土堰堤を築造した。海拔43m



↓一番のビューポイント散策です



ハンゲショウ (名前の通り葉っぱが半分白い)

以前KWCでもここを逆から通りました。気持ち良いせせらぎ小路です。



いよいよ最後の⑥「大長寺」に向かいます



途中2回道迷いが有りましたが、大平・平嶋・中村皆さん協議の上、無事大長寺に到着しました。ストレッチこの時点で17,000歩砂押川を渡り、大船駅で解散、20,000歩13km

【サイゼリア】でアフター 久しぶりのお店でビール&ワインを飲みました



編集後記：7月に入り、平成24年度最後のウォークです。鎌倉は別のグループで主に「花とお寺」で4回/年訪れ、大きな社寺の約110有る内70以上を御参りしております。(大小入れると225)今回の大長寺は初めてでした。大平・平嶋・中村さん下見を含め御苦労さんでした。このあと有志で←駅前「磯小屋」の後、大平L・平嶋SLの慰労を兼ねて新杉田経由で帰りました。KWC年度末を締める久しぶりの遅い帰宅でした。いつもの拙いボケ防止の日記帳です。誤記や失礼な記述有りましたらお許しの程。説明資料はHP他から引用しました。7/6(土)総会で再会！